



暦の上では立春を迎えていますが、もう少し寒い日が続きそうですね。
感染症や風邪に気を付けながら、元気に過ごしていきましょう。

～ 「じぶんでやりたい」気持ちを大切に ～

身のまわりのことに興味を持ち、なんでも自分でやりたがるのは、健やかに成長している証です。
自我が芽生える大切な時期でもあるので、子どもの気持ちを優しく受け止めていきたいですね。

〈関わり方のポイント〉



◎気持ちを受け止める

子どもが自分でやりたがったら、まずは子どもの気持ちを受け止めましょう。
もし、やらせてあげられない時も、「やってみたいんだね」と気持ちを肯定してあげてください。

◎見守る、やらせてみる

子どもができないと、つい手を出したり、全てやってしまう事があると思います。
心に余裕を持ち、見守り、まずはやらせてあげましょう。

◎できたことを見つけてほめる

失敗した時も否定せず、できた事をほめてあげましょう。「やりたい」気持ちを尊重しつつ、
ほめることで、子どもの自信や達成感が高まります。小さな事でもほめるポイントを見つけて、
言葉にしてあげてください。

おすすめ絵本

『ぼくのくれよん』

作:長新太 出版社:講談社

『はけたよ はけたよ』

文:かんざわとしひこ 絵:にしまきかやこ

出版社:偕成社

〈最後に…〉

4月から発行し、1年がもうすぐ過ぎます。
一年間のお子さんの成長は、著しいものです。
子育てに関し、楽しみや不安もあり一喜一憂する部分も
あろうかと思えます。

一言ではなかなか言えませんが、子どものありのままを
受け入れ、これからも笑顔で過ごしていただければ
幸いです。

ご一読いただきありがとうございました。